

## 令和8年度～令和12年度 中期経営計画

令和8年度～令和12年度を、コロナ禍からの回復基調を次の成長につなげる期間と位置づけ、令和12年度に向けて目指す姿＝「ビジョン」の実現に向けて基本方針「成長と投資」と4つの基本戦略を柱とする中期経営計画を策定しました。

### ビジョン 「人と立山黒部の大自然をつなぎ、さらに豊かな未来へ」

- 壮大な立山黒部の感動を世界中のみなさまに届けます
- 国際山岳観光地を支える存在として地域とともに歩みます
- サステナブルな成長と従業員の誇り・幸せを大切にする企業を目指します

### 基本方針(テーマ)

## 成長と投資

### 基本戦略と主な取組

**収益** ～設備・営業・人財への投資を可能にする収益基盤を確立する～

- ・大都市圏・海外からの誘客強化および夏秋期(6月～11月)の需要喚起
- ・店舗(レストラン・売店)のリニューアル

**設備** ～持続可能な経営の実現のため、設備への投資を行う～

- ・主要施設の改修工事(室堂ターミナルビル、立山ケーブルカートンネル軌道)
- ・次世代乗り物の導入検討

**営業** ～世界標準のサービスを確立するため、営業への投資を行う～

- ・高付加価値サービスの導入(デジタルチケットやファストパスなど)
- ・多言語案内体制の強化・拡充(WEBサイトや接客現場など)

**人財** ～人材の確保、育成および教育を強化するため、人財への投資を行う～

- ・多様なチャンネルを活用した人材の採用と育成
- ・DX推進による業務効率化、人事制度見直しによる社員エンゲージメント向上

令和12年度入込人員950千人の達成に向けて、令和8年度は900千人を目指します。

入込人員の増加により安定的な収益基盤を確立し、その収益をもとに運輸施設の大規模な維持更新を進めます。さらには、サービス品質の向上に向けた成長投資を行い、立山黒部ブランドの価値向上を図ります。

### 主要な経営指標と目標値

#### 【成長】投資を可能にする収益基盤の確立

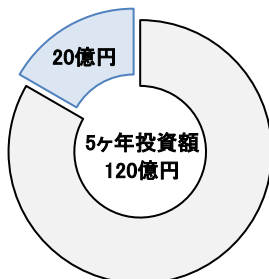
経営指標	令和8年度	令和12年度	
入込人員(集客力)	900千人	950千人	大都市圏・海外からの誘致強化による利用客増加と、シーズン平準化の両立により目標達成を目指す
営業収益(収益力)	78億円	78億円	ホテル宿泊事業終了による減収を飲食・物販事業の収益力向上と利用客増加により補う

#### 【投資】5ヶ年事業投資計画の内容(総額 120億円)

##### ■ 成長投資 20億円

〈一例〉

- ・店舗(レストラン・売店)のリニューアル
- ・システムリニューアル(デジタルチケットなど)



##### ■ 維持更新投資 100億円

〈一例〉

- ・主要施設の改修工事
- ・室堂ターミナルビル
- ・立山ケーブルカートンネル軌道
- ・駅施設、トンネルの再整備など